

資料1

八尾市立病院の業務状況(平成22年度)

平成23年7月8日

1. 平成22年度の業務状況

(1) 概況

八尾市立病院では、危機的な財政状況からの脱却を目指し、3年を計画期間とした「八尾市立病院改革プラン」を平成21年2月に策定し、職員が一丸となって、取り組んでいる。平成22年度は、3年計画の中間年にあたり、好調な滑り出しを実現した前年度の取り組みを確実に進展させるため、入院患者数122,056人(病床利用率88%)、外来患者数184,680人(平日1日平均760人)という患者数を目標とし、収支改善の取り組みを進めた。

平成22年度は、医師確保を確実に進めながら、「心臓コール」による受入れを始めとする救急医療の充実や高度な手術の実践、チーム医療の推進等、医療の質の向上による収益向上に努めた。また、昨年度行ったPFI事業の検証結果を受け、精力的に見直しに取り組んだ結果、指摘事項の全ての項目に対する改善等を完了し、コスト縮減に努めた。

また、平成22年2月に当院は開院60周年を迎えたため、同年10月に、八尾市立病院開院60周年記念講演会を開催した。講演会では、アグネス・チャン氏の特別講演と、がん診療の専門家によるシンポジウムを実施するとともに、八尾市立病院のがん診療等の機能を紹介するコーナーを設置し、当院の医療機能を発信した。また、「市立病院だより」をSPC(特別目的会社:八尾医療PFI株式会社)の支援により発行し、全戸配付するなど、広報活動に力を入れた。

さらに、東日本大震災を契機に、災害医療のあり方が問われている中、これに先立ち、八尾市災害医療センターの役割を果たすため、災害時の受入れ訓練を平成22年9月に実施した。

これらの活動のすべての場面で、SPC の力強い支援が得られており、公民協働が進み、PFI 事業に携わる職員を含めた病院で働く全ての職員が協力しながら取り組んだ。

(2) 経営状況

平成22年度の延入院患者数は118,714人となり、前年度を1,309人、1.1%上回った。また延外来患者数は189,186人となり、前年度を1,449人、0.8%上回った。

診療単価については、入院は、診療報酬改定により、新生児医療や手術等の高度医療の評価が高くなったことなどがプラス要因となり、さらに全身麻酔下での手術の増加や腹腔鏡手術などの高度手術が倍増したことから、前年度より上昇した。

これらにより、対前年度で、入院収益は3億5,700万円、外来収益は7,700万円の増となるなど、医業収益は4億3,300万円の増となり、総収益では5億4,000万円の増となった。

一方費用では、給与費において、内部医師の活用による代診医の減少等により7,700万円の賃金の削減を進めた他、経費の大きな割合を占める委託料で9,400万円の減となった。材料費については、安全面を考慮しつつ、医療現場の協力によりコスト削減の取り組みを進めた結果、改革プランの初年である平成21年度からの累積削減額として、3,400万円を超える効果を発揮することで、医業収益の大幅な増収に対して7,200万円の増加で止まったことにより、総支出で3億4,800減となった。

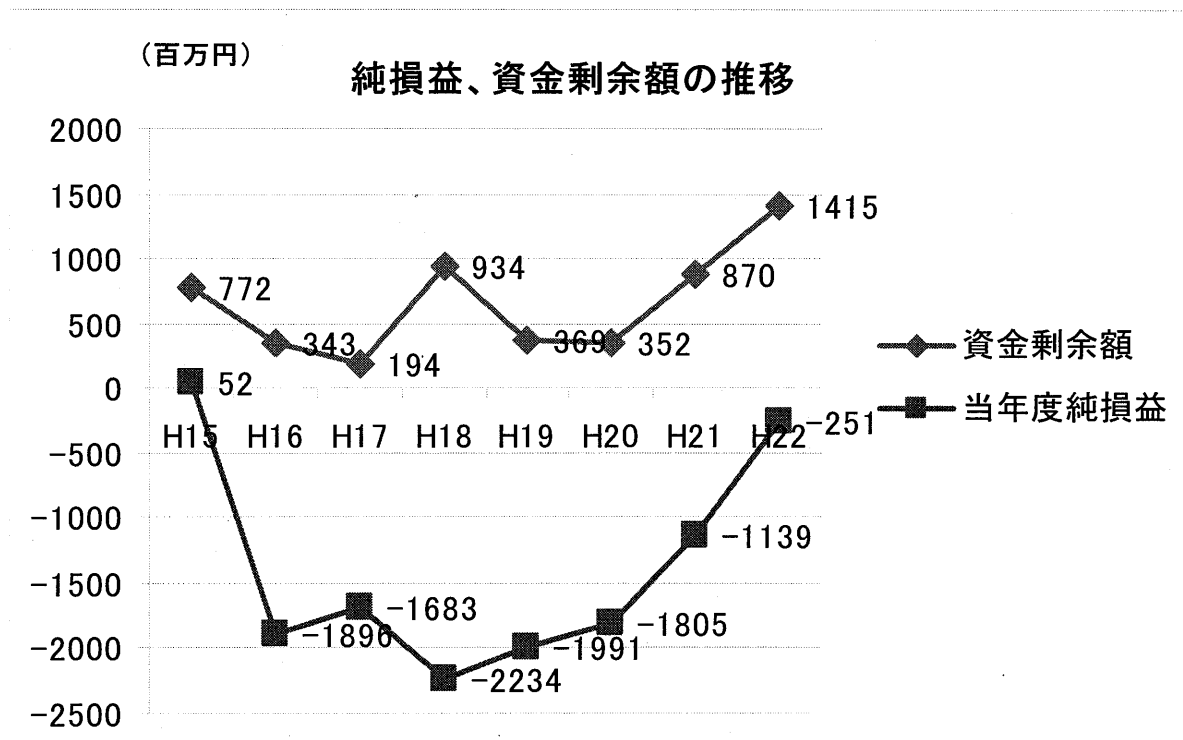
これらの結果、当年度純損失は2億5,100万円まで改善し、減価償却費を除いた収支では、7億1,400万円の黒字となった。資金剰余額については、前年度の8億7,000万円から14億1,500万円に増加した。

(3) 改革プランとの比較

改革プランとの比較では、入院患者数・病床利用率は計画を若干下回ったものの、外来患者数は計画を年間 4506 人上回った上、患者1人1日当たりの診療収入が入院・外来ともに計画を上回ったことから、収益全体で計画を 3 億 2,400 万円の増収となった。

一方、費用では、給与費が計画より 1 億 7900 万円の減となったほか、材料費・経費など、各費用が計画を下回ったことにより、費用全体で計画を 2 億 8,700 万円下回った。

これらの結果、単年度の純損益は計画より 6 億 1,100 万円改善されるとともに、年度末の資金剰余額も、計画より 9 億 7,800 万円増加した。また、経常収支比率は 97.3%となり計画を 5.7%上回ったほか、医業収支比率・医業収益に対する職員給与費の割合・医業収益に対する材料費の割合という主要な数値目標はそれぞれ計画より良化した。



※資金剰余額＝年度末の流動資産－年度末の流動負債(マイナスの場合は「不良債務」)

2.八尾市立病院改革プランの達成状況

項目 \ 年度	平成21年度 決算 (a)	平成22年度 計画(プラン) (b)	平成22年度 決算見込 (c)	平成22見込 -21決算 (c)-(a)	平成22見込 -22計画 (c)-(b)	計画に対す る達成率(%) ※4
年間延入院患者数(人)	117,405	122,056	118,714	1,309	▲ 3,342	97.3
年間延外来患者数(人)	187,737	184,680	189,186	1,449	4,506	102.4
病床利用率(%)	84.6	88.0	85.6	1.0	▲ 2.4	97.3
平均在院日数(日)	11.9	12.5	11.9	0.0	▲ 0.6	105.0
入院患者1人1日当たり診療収入 (入院収益÷年間延入院患者数)(円)	45,132	46,354	47,648	2,516	1,294	102.8
外来患者1人1日当たり診療収入 (外来収益÷年間延外来患者数)(円)	12,235	12,205	12,547	312	342	102.8
(減価償却費を除いた数値)	(117)	(111)	(714)	(597)	(603)	(643.2)
当年度純損益(病院事業収益－病院事業費用)(百万円)	▲ 1,139	▲ 862	▲ 251	888	611	343.4
資金剰余額(百万円)	870	437	1,415	545	978	323.8
経常収支比率(経常収益／経常費用× 100)(%)	88.9	91.6	97.3	8.4	5.7	106.2
医業収支比率(医業収益／医業費用× 100)(%)	86.0	89.4	93.8	7.8	4.4	104.9
医業収益に対する職員給与費の割合 (%)	52.8	53.8	50.2	▲ 2.6	▲ 3.6	107.2
医業収益に対する材料費の割合(%)	19.2	19.8	19.1	▲ 0.1	▲ 0.7	103.7

※1 入院・外来患者1人1日当たり診療収入、及び当年度純損益は税抜き。

※2 地方公営企業における経常収支比率(経常費用に対する経常収入の割合)は、普通会計の経常収支比率と異なり、高いほどよく、100%を上回ると経常収支は黒字となる。

※3 地方公営企業会計基準による職員給与費(臨時的任用職員に係る賃金等を除いたもの)から算出した比率。

※4 計画に対する達成率(%)の計算式は、網掛けの項目(平均在院日数、当年度純損益、医業収益に対する職員給与費の割合、医業収益に対する材料費の割合)については、(b)/(c)*100、その他の項目については、(c)/(b)*100。

3. 平成22年度の収支状況

(税 抜) (百万円)

項目	年度	平成21年度	平成22年度	平成22年度	平成22見込	平成22見込	計画に対する 達成率(%) ※
		決算 (a)	計画(プラン) (b)	決算見込 (c)	-21決算 (c)-(a)	-22計画 (c)-(b)	
病院事業収益		9,059	9,275	9,599	540	324	103.5
経常収益		9,050	9,271	9,551	501	280	103.0
医業収益		8,244	8,529	8,677	433	148	101.7
入院収益		5,299	5,658	5,656	357	▲ 2	99.9
外来収益		2,297	2,254	2,374	77	120	105.3
その他医業収益		648	617	647	▲ 1	30	104.9
医業外収益		806	742	874	68	132	117.8
特別利益		9	4	48	39	44	1,200.0
病院事業費用		10,198	10,137	9,850	▲ 348	▲ 287	102.9
経常費用		10,176	10,122	9,820	▲ 356	▲ 302	103.1
医業費用		9,583	9,541	9,249	▲ 334	▲ 292	103.2
給与費		4,701	4,832	4,653	▲ 48	▲ 179	103.8
材料費		1,582	1,686	1,654	72	▲ 32	101.9
経費		2,010	2,013	1,926	▲ 84	▲ 87	104.5
減価償却費		1,256	973	965	▲ 291	▲ 8	100.8
その他		34	37	51	17	14	72.5
医業外費用		593	581	571	▲ 22	▲ 10	101.8
特別損失		22	15	30	8	15	50.0
経常損益		▲ 1,126	▲ 851	▲ 269	857	582	316.4
(減価償却費を除いた数値)		(117)	(111)	(714)	(597)	(603)	(643.2)
純 損 益		▲ 1,139	▲ 862	▲ 251	888	611	343.4
(減価償却費を除いた数値)		(▲ 3,622)	(▲ 3,928)	(▲ 2,908)	(714)	(1,020)	135.1
累積欠損金		▲ 11,905	▲ 13,193	▲ 12,156	▲ 251	1,037	108.5
資金剰余額		870	437	1,415	545	978	323.8

※ 計画に対する達成率(%)の計算式は、網掛けの項目については(b)/(c)*100、その他の項目については(c)/(b)*100

(税 抜) (百万円)

項目	年度	平成21年度	平成22年度	平成22年度	平成22見込	平成22見込	計画に対する 達成率(%) ※
		決算 (a)	計画(プラン) (b)	決算見込 (c)	-21決算 (c)-(a)	-22計画 (c)-(b)	
資本的収入		1,415	581	583	▲ 832	2	100.3
出資金		707	581	581	▲ 126	0	100.0
固定資産売却代金		679	0	0	▲ 679	0	—
補助金		29	0	2	▲ 27	2	皆増
資本的支出		1,096	912	912	▲ 184	0	100.0
建設改良費		387	190	190	▲ 197	0	100.0
企業債償還金		709	722	722	13	0	100.0
差引合計		319	▲ 331	▲ 329	▲ 648	2	100.6

※ 計画に対する達成率(%)の計算式は、資本的収入については(c)/(b)*100、資本的支出については(b)/(c)*100

4. 主な収益・費用の増減

(税抜) (千円)

項	目	平成22年度見込	平成21年度	増減額	増減率(%)
総	収 益	9,598,837	9,059,383	539,454	6.0
医	業 収 益	8,676,985	8,243,906	433,079	5.3
	入 院 収 益	5,656,433	5,298,751	357,682	6.8
	外 来 収 益	2,373,784	2,296,945	76,839	3.3
	そ の 他 医 業 収 益	646,768	648,210	▲ 1,442	▲ 0.2
	他 会 計 負 担 金	356,761	357,207	▲ 446	▲ 0.1
	そ の 他	290,007	291,003	▲ 996	▲ 0.3
医	業 外 収 益	873,859	806,218	67,641	8.4
	受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,951	2,190	▲ 239	▲ 10.9
	他 会 計 補 助 金	787,347	726,425	60,922	8.4
	補 助 金	19,310	11,509	7,801	67.8
	そ の 他 医 業 外 収 益	65,251	66,094	▲ 843	▲ 1.3
特	別 利 益	47,993	9,259	38,734	418.3

(税抜) (千円)

項	目	平成22年度見込	平成21年度	増減額	増減率(%)
総	費 用	9,849,934	10,197,703	▲ 347,769	▲ 3.4
医	業 費 用	9,249,251	9,582,855	▲ 333,604	▲ 3.5
	職 員 給 与 費	4,653,012	4,700,596	▲ 47,584	▲ 1.0
	給 料	1,604,341	1,556,124	48,217	3.1
	手 当	1,676,926	1,656,315	20,611	1.2
	賃 金	230,841	307,823	▲ 76,982	▲ 25.0
	報 酬	350,018	329,728	20,290	6.2
	法 定 福 利 費	592,889	556,824	36,065	6.5
	退 職 給 与 金	197,997	293,782	▲ 95,785	▲ 32.6
	材 料 費	1,654,593	1,582,170	72,423	4.6
	薬 品 費	1,154,175	1,100,543	53,632	4.9
	投 薬 薬 品	104,603	108,536	▲ 3,933	▲ 3.6
	注 射 薬 品	886,094	845,343	40,751	4.8
	そ の 他 薬 品	163,478	146,664	16,814	11.5
	診 療 材 料 費	500,418	481,627	18,791	3.9
	経 費	1,925,773	2,010,158	▲ 84,385	▲ 4.2
	光 熱 水 費	242,050	235,666	6,384	2.7
	委 託 料	1,599,371	1,693,433	▲ 94,062	▲ 5.6
	そ の 他 経 費	84,352	81,059	3,293	4.1
	減 価 償 却 費	964,979	1,255,305	▲ 290,326	▲ 23.1
	資 産 減 耗 費	27,418	12,402	15,016	121.1
	研 究 研 修 費	23,476	22,224	1,252	5.6
医	業 外 費 用	570,402	593,122	▲ 22,720	▲ 3.8
	支 払 利 息	335,089	347,704	▲ 12,615	▲ 3.6
	繰 延 勘 定 償 却 費	54,496	54,496	0	0.0
	紛 争 処 理 費	1,250	0	1,250	皆増
	雑 支 出	179,567	190,922	▲ 11,355	▲ 5.9
特	別 損 失	30,281	21,726	8,555	39.4

5. 主要な経営指標の推移

項目	年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度
年間延入院患者数(人)		119,740	111,080	113,180	117,405	118,714
年間延外来患者数(人)		188,466	174,517	174,905	187,737	189,186
病床利用率(%)		86.3	79.9	81.6	84.6	85.6
平均在院日数(日)		13.1	12.6	12.3	11.9	11.9
入院患者1人1日当たり診療収入 (入院収益÷年間延入院患者数) (円) ※1		39,231	39,589	43,855	45,132	47,648
外来患者1人1日当たり診療収入 (外来収益÷年間延外来患者数) (円) ※1		10,497	11,359	12,023	12,235	12,547
当年度純損益(病院事業収益－病 院事業費用)(百万円)		▲ 2,234	▲ 1,991	▲ 1,805	▲ 1,139	▲ 251
経常収支比率(経常収益／経常費 用×100)(%) ※2		82.9	79.4	82.3	88.9	97.3
医業収支比率(医業収益／医業費 用×100)(%)		80.6	77.0	80.2	86.0	93.8
医業収益に対する職員給与費の割 合(%) ※3		52.0	57.3	55.7	52.8	50.2
医業収益に対する材料費の割合 (%)		21.1	20.4	20.6	19.2	19.1

※1 入院・外来患者1人1日当たり診療収入、及び当年度純損益は税抜き。

※2 地方公営企業における経常収支比率(経常費用に対する経常収入の割合)は、普通会計の経常収支比率と異なり、高いほどよく、100%を上回ると経常収支は黒字となる。

※3 地方公営企業会計基準による職員給与費(臨時的任用職員に係る賃金等を除いたもの)から算出した比率。

6. 収支の推移

(税抜き) (単位:百万円)

項目	年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度
	病院事業収益		8,159	7,659	8,419	9,059
經常収益		8,020	7,652	8,406	9,050	9,551
医業収益		7,295	6,954	7,646	8,244	8,677
入院収益		4,698	4,398	4,963	5,299	5,656
外来収益		1,978	1,982	2,103	2,297	2,374
その他医業収益		619	574	580	648	647
一般会計繰入金		372	331	336	357	357
その他医業収益		247	243	244	291	290
医業外収益		725	698	760	806	874
一般会計繰入金		661	639	632	726	787
その他医業外収益		64	59	128	80	87
特別利益		139	7	13	9	48
うち一般会計繰入金		131	0	0	0	0
病院事業費用		10,393	9,650	10,224	10,198	9,850
經常費用		9,669	9,633	10,209	10,176	9,820
医業費用		9,050	9,029	9,537	9,583	9,249
職員給与費		4,113	4,231	4,549	4,701	4,653
材料費		1,536	1,415	1,575	1,582	1,654
経費		1,943	1,925	1,964	2,010	1,926
うち委託料		1,581	1,561	1,617	1,693	1,599
減価償却費		1,434	1,432	1,422	1,256	965
その他医業費用		24	26	27	34	51
医業外費用		619	604	672	593	571
支払利息		367	363	357	348	335
その他医業外費用		252	241	315	245	236
特別損失		724	17	15	22	30
經常損益		▲ 1,649	▲ 1,981	▲ 1,803	▲ 1,126	▲ 269
純損益		▲ 2,234	▲ 1,991	▲ 1,805	▲ 1,139	▲ 251
累積欠損金		▲ 6,970	▲ 8,961	▲ 10,766	▲ 11,905	▲ 12,156
資金剰余額※		934	369	352	870	1,415

※年度末の流動資産－年度末の流動負債

資本的 収支	資本的収入	1,470	519	1,163	1,415	583
	うち一般会計出資金	470	519	663	707	581
	うち固定資産売却代金	1,000	0	500	679	0
	資本的支出	658	739	956	1,096	912
	うち建設改良費	57	92	99	387	190
	うち企業債償還金	601	647	857	709	722

7. 経営指標の増減、府下病院との比較

区 分		算 式	平成 22年度	平成 21年度	21年度 府下10市 平均	
一般病床利用率 (%)		年延入院患者数／年延病床数×100	85.6	84.6	80.7	
1日平均患者数 (人)	入 院	年延入院患者数／365日	325.2	321.7	334.1	
	外 来	年延外来患者数／診療日数	778.5	775.8	971.8	
	計	入 院 + 外 来	1,103.7	1,097.5	1,305.9	
外来入院患者比率 (%)		年延外来患者数／年延入院患者数×100	159.4	159.9	199.3	
職員一人一日 当たり患者数	医 師	入 院	$\frac{\text{年延入院(外来)患者数}}{\text{年延職員数}}$	5.1	5.2	3.8
		外 来		8.0	8.3	7.4
		計		13.1	13.5	11.2
	看護部門 職 員	入 院		1.5	1.5	1.1
		外 来		2.4	2.3	2.1
		計		3.9	3.8	3.2
職員1人1日 当たり診療収入 (千円)	医 師	$\frac{\text{入院外来収益}}{\text{年延職員数}}$	341	336	257	
	看護部門職員		101	95	73	
患者1人1日 当たり診療収入 (円)	入 院	入院(外来)収益／年延入院(外来)患者数	47,648	45,132	47,641	
	外 来		12,547	12,235	10,563	
	計		26,081	24,892	23,108	
患者1人1日 当たり医療材料費 (円)		医療材料費／年延入院外来患者数	5,374	5,185	5,747	
薬 品 費 (投薬・注射薬) (円)		薬品費(試薬等除く)／年延入院外来患者数	3,218	3,126	2,630	
その他医療材料費 (円)		その他医療材料費／年延入院外来患者数	2,156	2,059	3,117	
医業収益に対する 割合 (%)	職員給与費	職員給与費／医業収益×100	50.2	52.8	53.7	
	医療材料費	医療材料費／医業収益×100	19.1	19.2	22.6	
	経 費	経 費／医業収益×100	27.3	28.6	22.7	
	委託料	委託料／医業収益×100	18.4	20.5	12.6	
	減価償却費	減価償却費／医業収益×100	11.1	15.2	9.4	
	企業債利息	企業債利息／医業収益×100	3.9	4.2	3.1	
100床当たり 職員数 (人)	医 師	$\frac{\text{年度末職員数} \times 100}{\text{年度末許可一般病床数}}$	22.7	21.5	23.5	
	看護部門職員		83.2	82.8	83.9	
	薬剤部門職員		4.2	3.9	4.7	
	事務部門職員		7.4	6.9	8.3	
	給食部門職員		2.4	2.9	2.5	
	放射線部門職員		3.9	3.7	3.9	
	臨床検査部門職員		4.9	4.8	5.8	
	その他職員		3.1	2.9	6.7	
	全 職 員		131.9	129.4	139.3	

※地方公営企業決算報告の数値による。

※府下10病院平均値は、病床300床以上の市立病院(大阪市、堺市除く)の数値の単純平均値。

8. 平成22年度の主な診療データ

(1) 入院

(1)-1 年間延患者数

診療科	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
内科	39,514人	37,693人	1,821人	104.8%
循環器科	8,075人	7,627人	448人	105.9%
外科	18,695人	17,366人	1,329人	107.7%
整形外科	8,113人	9,904人	▲ 1,791人	81.9%
産婦人科	10,245人	10,871人	▲ 626人	94.2%
小児科	14,085人	13,514人	571人	104.2%
眼科	2,472人	2,644人	▲ 172人	93.5%
耳鼻咽喉科	6,055人	6,563人	▲ 508人	92.3%
形成外科	1,432人	1,265人	167人	113.2%
皮膚科	187人	83人	104人	225.3%
泌尿器科	8,216人	8,334人	▲ 118人	98.6%
麻酔科	2人	14人	▲ 12人	14.3%
歯科口腔外科	1,623人	1,527人	96人	106.3%
【 合 計 】	118,714人	117,405人	1,309人	101.1%

(1)-2 診療科別 入院収益

診療科	①22年度			②21年度		
	入院収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入	入院収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入
内科	1,366,302千円	24.2%	34,578円	1,400,221千円	26.4%	37,148円
循環器科	403,468千円	7.1%	49,965円	365,267千円	6.9%	47,891円
外科	1,077,709千円	19.1%	57,647円	864,721千円	16.3%	49,794円
整形外科	404,606千円	7.2%	49,871円	469,264千円	8.9%	47,381円
産婦人科	607,688千円	10.7%	59,316円	588,276千円	11.1%	54,114円
小児科	807,044千円	14.3%	57,298円	699,987千円	13.2%	51,797円
眼科	113,785千円	2.0%	46,030円	118,359千円	2.2%	44,765円
耳鼻咽喉科	312,146千円	5.5%	51,552円	298,696千円	5.7%	45,512円
形成外科	114,072千円	2.0%	79,659円	73,965千円	1.4%	58,470円
皮膚科	5,633千円	0.1%	30,125円	2,680千円	0.1%	32,289円
泌尿器科	368,988千円	6.5%	44,911円	350,678千円	6.6%	42,078円
麻酔科	202千円	0.0%	101,020円	1,219千円	0.0%	87,074円
歯科口腔外科	74,790千円	1.3%	46,081円	65,418千円	1.2%	42,841円
【 合 計 】	5,656,433千円	100.0%	47,648円	5,298,751千円	100.0%	45,132円

※患者1人1日当たり収入は入院収益(円単位)を延患者数で除したものの。

(1)-3 診療行為別収入

行 為	平成22年度			平成21年度		
	入院収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入	入院収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入
投薬・注射収入	492,544千円	8.7%	4,149円	487,359千円	9.2%	4,154円
処置・手術収入	1,456,096千円	25.8%	12,266円	1,289,688千円	24.3%	10,985円
検査・放射線収入	352,408千円	6.2%	2,969円	343,339千円	6.5%	2,924円
入院料	2,993,549千円	52.9%	25,216円	2,806,051千円	53.0%	23,901円
その他	361,836千円	6.4%	3,048円	372,314千円	7.0%	3,168円
【合計】	5,656,433千円	100.0%	47,648円	5,298,751千円	100.0%	45,132円

(1)-4 病床利用率

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度
病床利用率	85.6%	84.6%	1.0%	101.2%

(1)-5 新入院患者数

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度
新入院患者数	9,261人	9,078人	183人	102.0%

(1)-6 退院患者数

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度
退院患者数	9,205人	9,095人	110人	101.2%

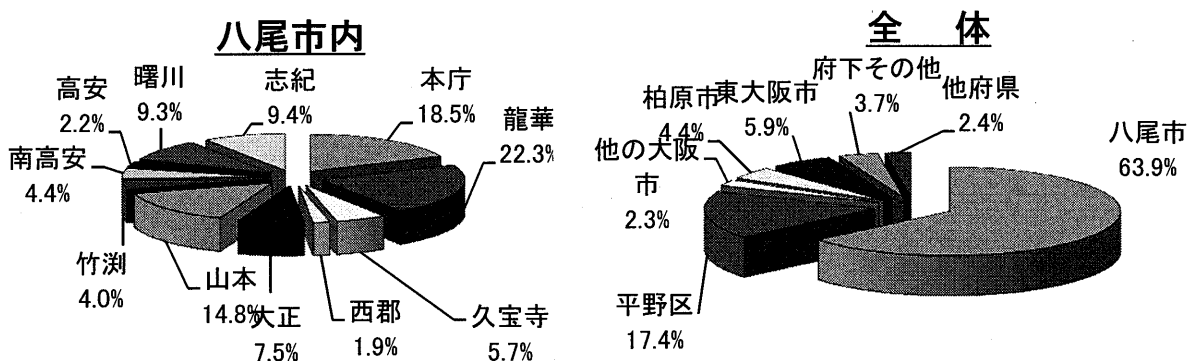
(1)-7 平均在院日数

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度
平均在院日数	11.9日	11.9日	0.0日	100.0%

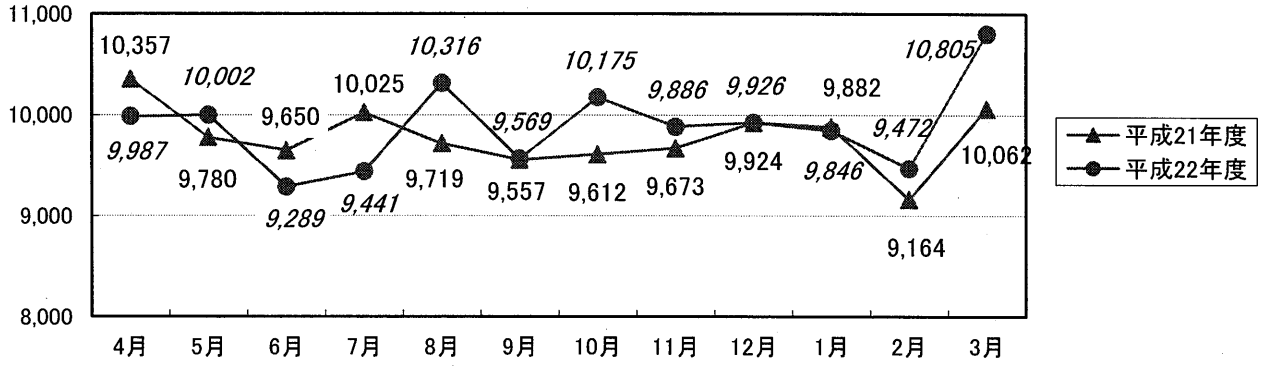
(1)-8 患者1人1日当たり診療収入

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度
1人1日当たり診療収入	47,648円	45,132円	2,516円	105.6%

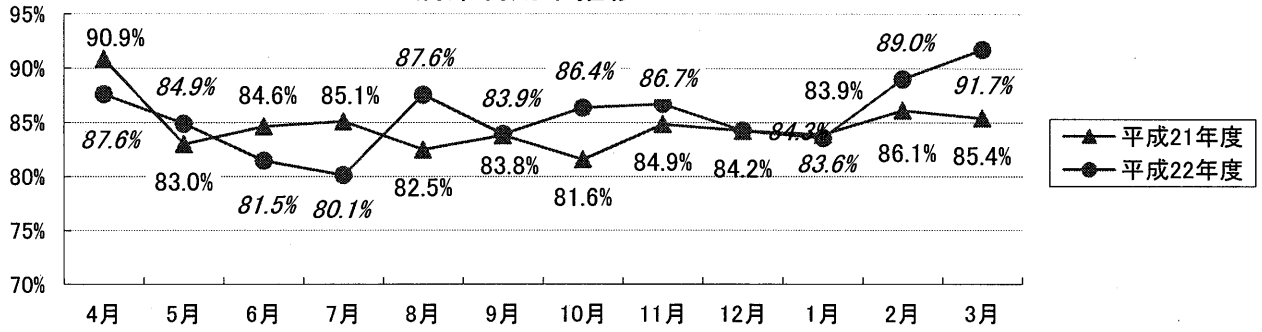
(1)-9 地域別入院患者の分布(平成22年度)



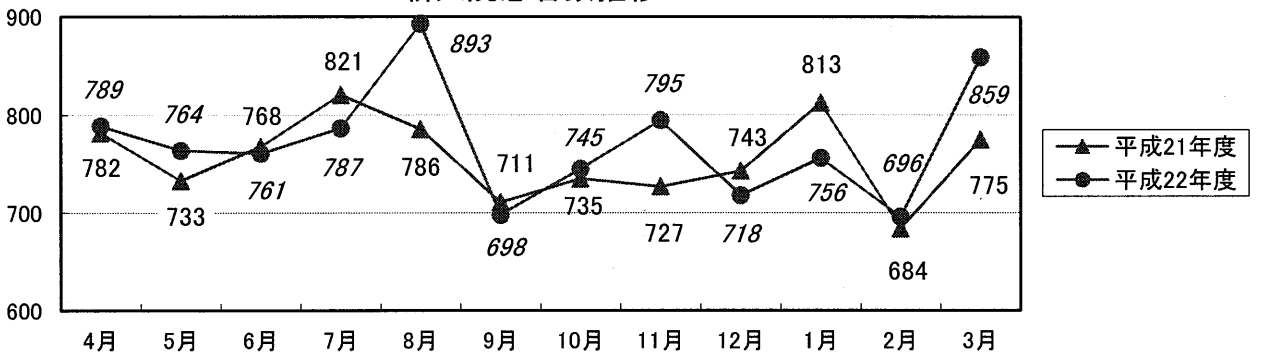
延入院患者数推移



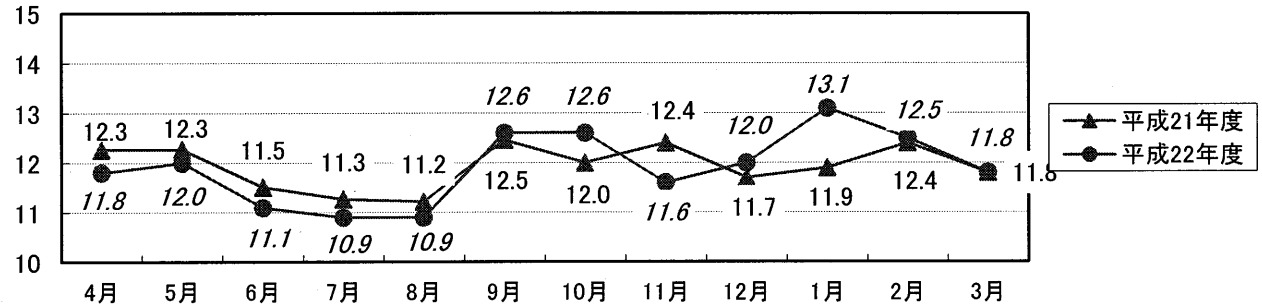
病床利用率推移



新入院患者数推移



平均在院日数推移



(2) 外来

(2)-1 年間延患者数

診療科	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
内科	46,039人	46,560人	▲ 521人	98.9%
循環器科	9,653人	9,170人	483人	105.3%
神経内科	497人	391人	106人	127.1%
外科	18,806人	18,652人	154人	100.8%
整形外科	8,682人	8,790人	▲ 108人	98.8%
脳神経外科	1,560人	1,513人	47人	103.1%
産婦人科	19,819人	19,499人	320人	101.6%
小児科	24,072人	24,331人	▲ 259人	98.9%
眼科	9,886人	8,703人	1,183人	113.6%
耳鼻咽喉科	11,035人	10,378人	657人	106.3%
形成外科	3,393人	3,540人	▲ 147人	95.8%
皮膚科	4,917人	5,895人	▲ 978人	83.4%
泌尿器科	16,109人	14,720人	1,389人	109.4%
放射線科	4,740人	5,185人	▲ 445人	91.4%
リハビリテーション科	148人	73人	75人	202.7%
麻酔科	4,128人	4,349人	▲ 221人	94.9%
歯科口腔外科	5,702人	5,988人	▲ 286人	95.2%
【 合 計 】	189,186人	187,737人	1,449人	100.8%

(2)-2 診療科別 外来収益

診療科	①22年度			②21年度		
	外来収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入	外来収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入
内科	639,370千円	26.9%	13,888円	573,104千円	24.9%	12,309円
循環器科	81,311千円	3.4%	8,423円	78,140千円	3.4%	8,521円
神経内科	3,100千円	0.1%	6,238円	1,893千円	0.1%	4,841円
外科	442,835千円	18.7%	23,548円	501,371千円	21.8%	26,880円
整形外科	61,080千円	2.6%	7,035円	59,055千円	2.6%	6,718円
脳神経外科	17,664千円	0.7%	11,323円	16,310千円	0.7%	10,780円
産婦人科	93,493千円	3.9%	4,717円	84,890千円	3.7%	4,354円
小児科	415,783千円	17.5%	17,273円	407,224千円	17.7%	16,737円
眼科	94,887千円	4.0%	9,598円	77,012千円	3.4%	8,849円
耳鼻咽喉科	94,643千円	4.0%	8,577円	97,646千円	4.3%	9,409円
形成外科	23,168千円	1.0%	6,828円	19,546千円	0.9%	5,521円
皮膚科	20,881千円	0.9%	4,247円	25,840千円	1.1%	4,383円
泌尿器科	230,697千円	9.7%	14,321円	193,345千円	8.4%	13,135円
放射線科	89,581千円	3.8%	18,899円	88,606千円	3.9%	17,089円
リハビリテーション科	457千円	0.0%	3,086円	126千円	0.0%	1,720円
麻酔科	13,243千円	0.6%	3,208円	19,370千円	0.8%	4,454円
歯科口腔外科	51,591千円	2.2%	9,048円	53,467千円	2.3%	8,929円
【 合 計 】	2,373,784千円	100.0%	12,547円	2,296,945千円	100.0%	12,235円

※患者1人1日当たり収入は外来収益(円単位)を延患者数で除したものの。

(2)-3 診療行為別収入

行 為	平成22年度			平成21年度		
	外来収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入	外来収益	構成比率	患者1人1日 当たり収入
初診・再診料	253,098千円	10.7%	1,338円	260,967千円	11.4%	1,390円
投薬・注射収入	672,685千円	28.3%	3,555円	644,296千円	28.1%	3,432円
処置・手術収入	99,971千円	4.2%	528円	101,247千円	4.4%	539円
検査・放射線収入	1,015,904千円	42.8%	5,370円	972,440千円	42.3%	5,180円
その他	332,126千円	14.0%	1,756円	317,995千円	13.8%	1,694円
【合計】	2,373,784千円	100.0%	12,547円	2,296,945千円	100.0%	12,235円

(2)-4 初診患者数

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
初診患者数	36,763人	37,787人	▲ 1,024人	97.3%

(2)-5 再診患者数

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
再診患者数	152,423人	149,950人	2,473人	101.6%

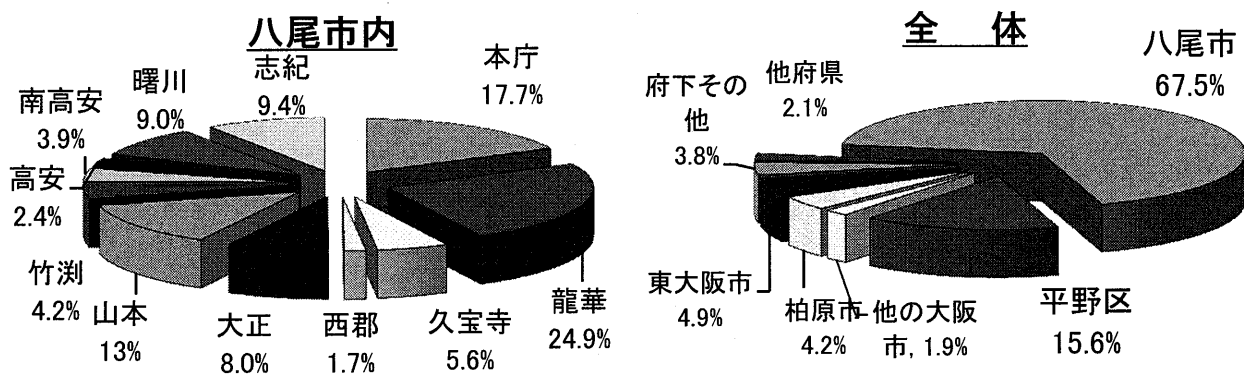
(2)-6 平均通院回数

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
平均通院回数	5.1回	5.0回	0.1回	102.0%

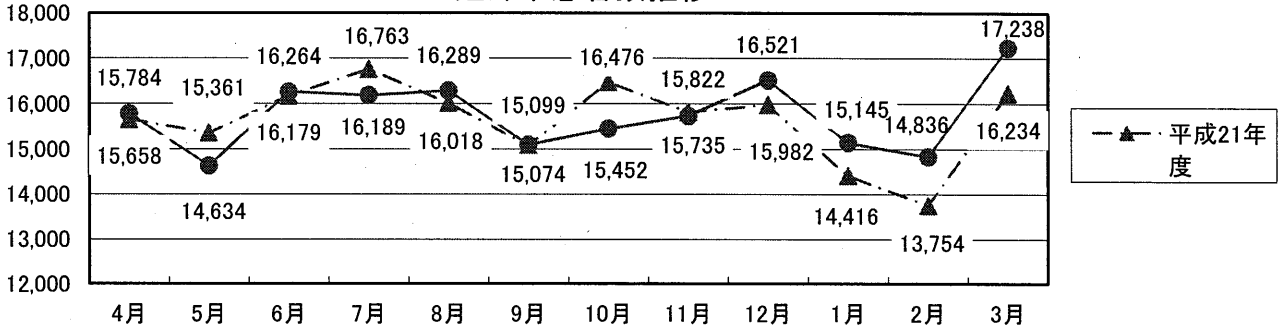
(2)-7 患者1人1日当たり診療収入

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
1人1日当たり診療収入	12,547円	12,235円	312円	102.6%

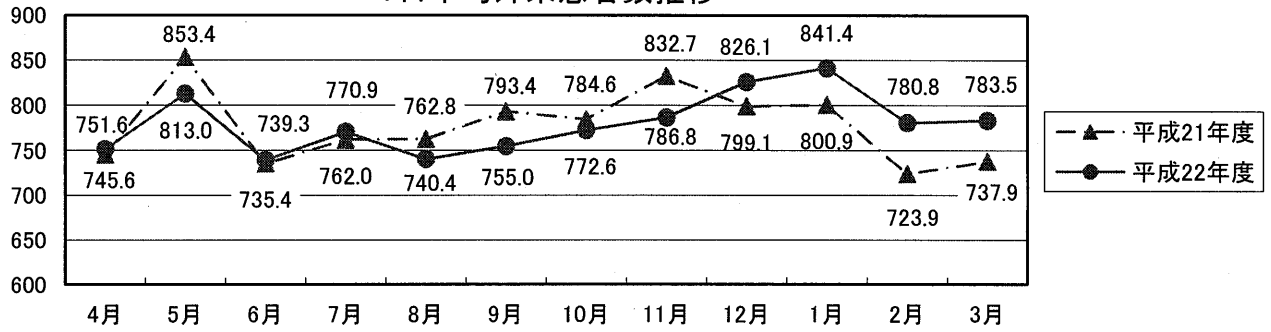
(2)-8 地域別外来患者の分布(平成22年度)



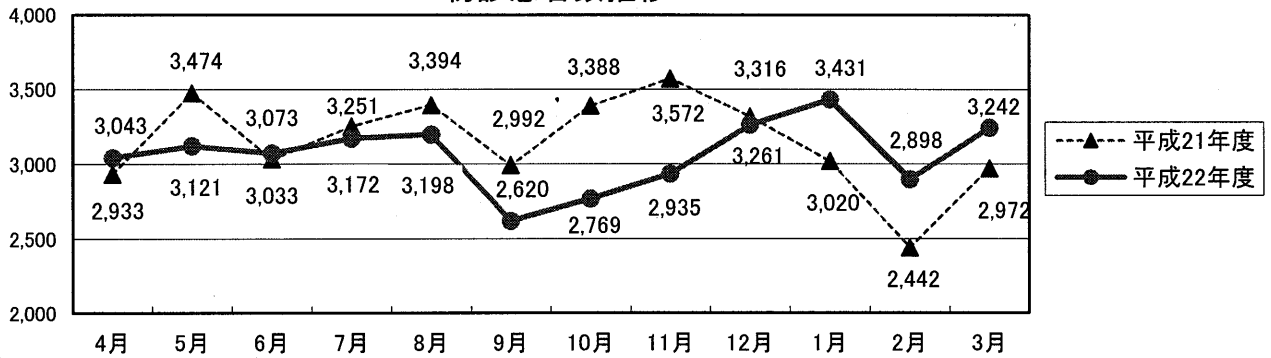
延外来患者数推移



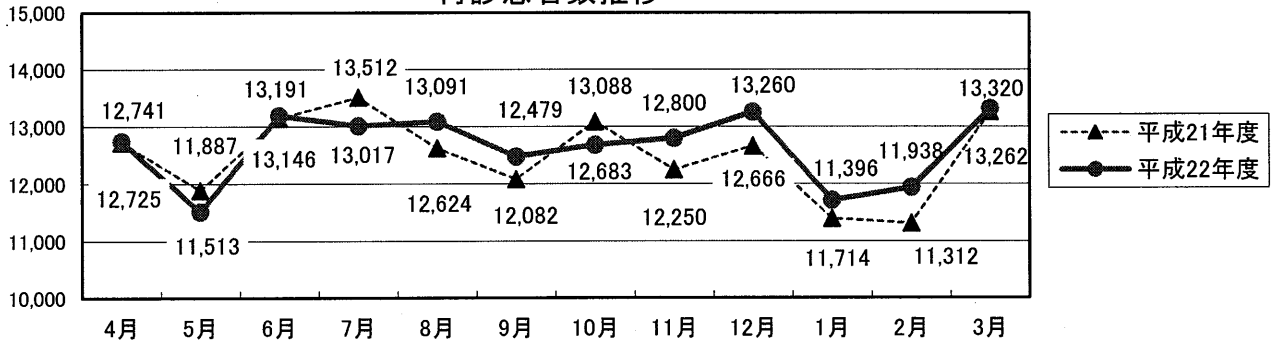
1日平均外来患者数推移



初診患者数推移



再診患者数推移



(3) 紹介率・逆紹介率

(3)-1 紹介率、逆紹介率

	①22年度	②21年度	増減(①-②)	対前年度 (①/②*100)
初診紹介患者数	11,713人	10,278人	1,435人	114.0%
紹介患者数(初診+再診)	15,420人	13,640人	1,780人	113.0%
紹介率	50.2%	41.6%	8.6%	120.7%
逆紹介率	49.4%	41.7%	7.7%	118.5%

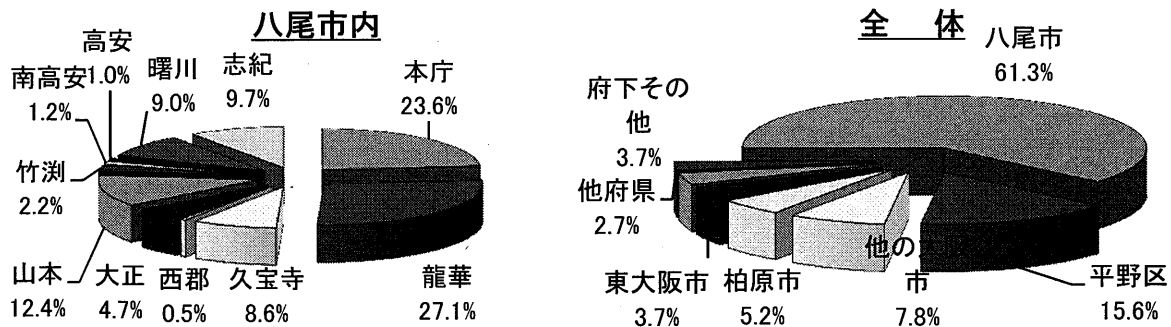
参考: 地域医療支援病院基準紹介率 22年度 52.4%、21年度 47.8%

【紹介率算出式】 $\frac{\text{文書により紹介された患者の数(初診料算定)} + \text{救急用自動車での搬送患者の数}}{\text{初診患者の数} - \text{時間外、休日又は深夜に受診した6歳未満の初診患者}}$

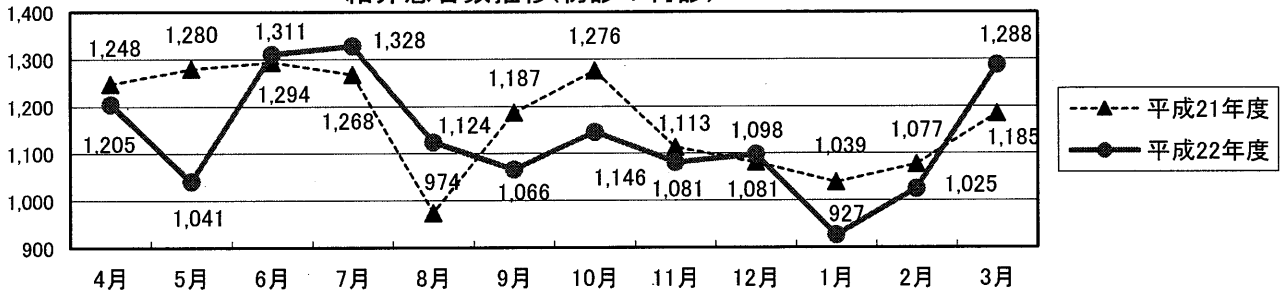
【逆紹介率算出式】 $\frac{\text{診療情報提供料を算定した患者数}}{\text{初診患者数} - \text{夜間休日初診患者数}}$

(3)-2 紹介元医療機関の分布(平成22年度)

(地域医療連携室の資料から作成 初診再診合計)



紹介患者数推移(初診+再診)



紹介率推移

